

流山市が進める、
今年度の事業を
ご紹介します。



公民館の人気講座・子育てママのセミナー「あかちゃんといっしょ」。子育て世代を中心に人口が増加している流山市の平成27年の転入超過数(転入者から転出者を引いた数)は2,989人で、2年連続県内1位でした。

「住み続ける価値の高いまち」を目指します。

平成28年度から、後期基本計画下期実施計画(平成28年度～平成31年度)がスタートします。今回の特集号では、平成28年度に取り組む予定の主な事業についてご紹介します。今年度は、福祉や教育、環境、土木などの分野で合わせて約900事業を行います。

また、ご紹介する事業以外にも、平成28年度主要事業を市ホームページに掲載していますのでご覧ください。ID436 (市ホームページのトップページにあるID欄に番号を入力すると関連のページがご覧になれます。)

事業の実施に当たっては、契約額に応じ、議会の議決を得なければならない事業が含まれています。

2016年度、流山市が取り組む主な事業
ことしは
これを行います。



都市基盤の整備→P2



生活環境の整備→P3



教育・文化の充実向上→P5



市民福祉の充実→P6




産業の振興→P9



行政の充実→P10

都 **グリーンチェーンの推進と緑化の啓発事業** 131万円



緑豊かなまち全体の環境価値を創造するため、「グリーンチェーン」による緑の確保と創出を実施するほか、緑化に関する講習会を開催し、緑化の啓発を進めます。なお、今年3月15日現在で、224の物件(4,380戸)がグリーンチェーン認定を取得し、認定物件における緑化面積は約6万3千㎡(東京ドームの約1.3個分)となっています。

グリーンチェーン認定を取得したマンション

問みどりの課 ☎7150-6092

都 **市基盤の整備**

整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山



都 **まちなか森づくりプロジェクト** ※千葉県トラック協会と共催で実施の予定



公共施設の敷地などに、土地由来のシラカシやタブノキといった常緑広葉樹(冬の間も葉の落ちない樹木で、葉が広い種類のもの)を植え、小さな森を生み出します。今年度は、昨年度に続き一般社団法人千葉県トラック協会と共催で、十太夫近隣公園に350本の苗木を植樹する予定です。

昨年10月、南流山小学校の児童が木1号公園で行った植樹

問環境政策・放射能対策課 ☎7150-6083

都 **公園の新設と施設整備に関する事業** 2億7,476万円




つくばエクスプレス(TX)沿線区画整理区域内の良好な住環境を整備するため、今年度の供用開始を目指し、十太夫近隣公園(新市街地地区4号近隣公園)を整備します。また、本日オープンするキックマンアリーナ(新市民総合体育館)周辺の植栽などを整備します。

このほか、既設公園の遊具の補修・交換などを行います。

昨年3月に整備された木1号公園

問みどりの課 ☎7150-6092

都 **既成市街地の公共下水道整備に関する事業** 9億3,902万円




江戸川左岸流域関連公共下水道については、東深井と前ヶ崎、向小金2・3・4丁目地先で合計12.4haを整備します。手賀沼流域関連公共下水道については、駒木地先で8.5haを整備します。

また、持続可能で中長期的な事業経営を目指して、下水道事業経営戦略を策定します。

●は整備予定箇所

問下水道建設課 ☎7150-6097

都 **名都借跨線橋道路拡幅改良事業** 8億5,285万円



向小金地区および前ヶ崎地区の安心安全な生活環境の整備を図るため、JR常磐線をまたぐ名都借跨線橋道路の拡幅工事を実施し、平成30年度の完成を目指します。

名都借跨線橋道路の完成イメージ

問道路建設課 ☎7150-6094

都 **安全な水の供給に関する事業** 8億3,689万円



西平井浄水場の老朽化した配水池などの改修・耐震化を行うとともに、市内の老朽化した配水管などを計画的に耐震管へ更新します。今年度は、主要配水管・延長1,735mの改良工事を行います。

また、水道事業経営のさらなる健全化を図るため、昨年度策定した水道事業経営戦略の進捗状況を確認していきます。

昨年10月、市民まつり会場の水道局ブースで「安全でおいしい水」をPR

問水道工務課 ☎7159-3233 / 経營業務課 ☎7159-5315

都 TX沿線の整備に関連する事業

40億1,943万円

千葉県が施行する運動公園周辺地区および木地区一体型特定土地区画整理事業を費用負担協定に基づき支援します。また、UR都市機構が施行する新市街地地区一体型特定土地区画整理事業を協定に基づき支援します。

本市が施行する西平井・鱈ヶ崎地区および鱈ヶ崎・思井地区については、造成工事や区画道路の整備などを実施し、事業費確保のための保留地販売を促進します。また、TX沿線土地区画整理区域内で、汚水管・雨水管の整備や配水管拡張工事を行います。

さらに、沿線地区に接続する都市計画道路3・5・16号三輪野山西平井線道路については、西平井・鱈ヶ崎地区土地区画整理事業地区と三輪野山・平和台地区における地域間の道路交通の安全性や利便性の向上を図るため、区画整理事業地区境の未整備区間を整備します。



TX沿線の戸建て分譲住宅

問まちづくり推進課☎7150-6090
西平井・鱈ヶ崎地区区画整理事務所☎7157-6100
下水道建設課☎7150-6097 / 水道工務課☎7159-3233
道路建設課☎7150-6094

都 流山おおたかの森駅西口駅前広場の整備事業

1億7,072万円



流山おおたかの森駅西口駅前広場の完成イメージ

流山おおたかの森駅西口駅前広場は、「森のまち」にふさわしい緑あふれる広場として、利用者の利便性と高質な公共空間を創出するため、植栽や屋根付きバス乗り場、案内サイン、ベンチなどを整備します。

問まちづくり推進課☎7150-6090

都 流山おおたかの森駅前市有地活用事業

604万円



流山おおたかの森駅北口駅前市有地活用の完成イメージ

流山おおたかの森駅北口駅前市有地(約1ha)の活用について、今年度は、事業者が行う公共施設の設計内容について、市が求める機能が十分に反映されるように協議を進めます。また、事業を進めるに当たって、関係する機関との協議や市有地周辺の地権者との情報交換などを行います。

問誘致推進課☎7150-6319

生 活環境の整備

生活の豊かさを
実感できる流山



生 放射能に係る対策

2億9,902万円



放射線を99%遮へいするボックスカルバート

規準を超える放射性物質を含む焼却灰などは、国の最終処分場が設置されるまでの間、クリーンセンターに設置したボックスカルバート(=写真)で一時保管し、徹底した安全管理に努めます。森のまちエコセンターに搬入された剪定枝などは

焼却すると放射性物質の濃度が上がるため、適正に管理・処分します。

子どもが多く利用する施設などのモニタリングを引き続き行い、空間放射線量の把握に努めます。また、放射能に係る不安解消のため、中学生以下のお子さんを持つ保護者や妊婦を対象に、専門医師による健康相談を行います。

問環境政策・放射能対策課☎7150-6083
クリーンセンター☎7157-7411 / 保健センター☎7154-0331

都 浸水対策に関連する事業

4億1,918万円



市野谷 水鳥の池

向小金地区では、向小金2・3丁目の浸水対策として向小金雨水幹線工事を引き続き実施し、美田地区では大堀川1号雨水幹線改修の実施設計に着手します。三輪野山地区の浸水対策としては、和田堀都市下水路の機能を保持するため草木や堆積土砂を除去します。また、出水時の水位監視や流山排水機場運転の連携により早期に水防活動を行うとともに、江戸川新橋建設に伴い、和田堀都市下水路を切り回すことから、一級河川・今上落に対する影響調査を行います。そのほか、市の管理する雨水調整池の草刈りや排水ポンプの維持管理を行います。

問下水道建設課☎7150-6097 / 河川課☎7150-6095

生 まちをきれいに志隊事業

16万円

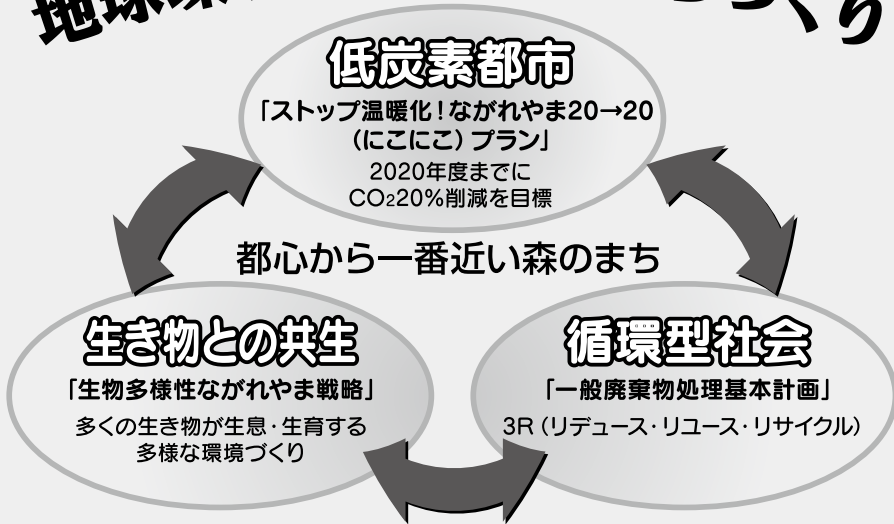


地域の美化活動を行う「まちをきれいに志隊」の皆さん

「自分たちのまちは自分たちの手できれいにする」として、市民ボランティアの協力を得てごみのポイ捨てのない、きれいなまちづくりの推進を図ります。現在、個人・団体含め162人の隊員の皆さんに活躍いただいています。

問環境政策・放射能対策課☎7150-6083

地球環境にやさしいまちづくり



生 循環型社会の形成に向けた事業

5億5,956万円

資源ごみの集団回収に当たり、自治会などのリサイクル団体と再生資源物回収業者間の調整などを行うほか、リサイクル活動に対して報償金などを支給し、地域のリサイクル活動を支援します。また、クリーンセンターのごみ焼却施設を安全で安定的に稼働するため、必要な機器の保守点検整備を実施します。



小学4年生を対象としたクリーンセンター施設見学会

問クリーンセンター ☎7157-7411

生 生物多様性を推進する事業

170万円



昨年のグリーンフェスティバルで行った「おおたかの森探検ツアー」

生物多様性ながれやま戦略に基づき、引き続き小・中学校や公共施設での植樹を行うとともに、グリーンフェスティバルなどのイベントで生物多様性の啓発を行います。また、昨年度、新たな重点地区・拠点となる場所の予備調査を行っており、今年度は同戦略の改定に着手します。

問環境政策・放射能対策課 ☎7150-6083

生 低炭素都市実現へ向けた事業

2,514万円

二酸化炭素排出量を削減するため、ゴーヤ苗の配布や育て方講座などにより、緑のカーテンのより一層の普及を図るほか、市内事業者から太陽光発電設備や省エネルギー設備を購入・設置した方に奨励金・補助金を引き続き交付します。また、地球温暖化対策実行計画を改定し、同計画に基づき、市役所や市域の温室効果ガス排出量を算定・検証するとともに、子どもたちへの啓発や公用自転車の普及を進めます。



緑のカーテン

問環境政策・放射能対策課 ☎7150-6083

生 地域の防災力を強化する事業

5,481万円

自主防災組織の防災活動を支援するため、資機材整備、防災訓練、研修、講演会などに要する経費の一部を補助します。

ハード面では、流山北小学校および県立流山高校に防災備蓄倉庫を設置し、食糧や資機材を備蓄します。

さらに、消防団活動を支援するため、第2分団(流山1～4丁目)および第15分団(谷、桐ヶ谷、上貝塚、下花輪、大畔)の機械器具置き場を改修します。また、TX沿線整備区域2カ所に、40㎡級の耐震性貯水槽を整備します。



昨年11月に行われた宮園自治会の防災訓練

問防災危機管理課 ☎7150-6312 / 消防総務課 ☎7158-0299
消防防災課 ☎7158-0151

生 自治会活動を支援する事業

4,477万円

自治会の円滑な運営を支援するため、自治会活動の拠点となる自治会館の建設費、維持管理費、大規模修繕費を補助します。

今年度は、東初石1丁目自治会に対し、自治会館の建設費の一部補助および貸し付けを行います。



今年3月に新築された駒木台第一自治会館

問コミュニティ課 ☎7150-6076

生 安心で安全な地域社会づくり事業

5,932万円

パトロール隊などの自主防犯組織を支援するとともに、安心メールによる緊急時の情報配信、防犯カメラの設置などを行います。また、近年多発している悪質商法や特殊詐欺などの消費者被害を未然に防ぐため、自治会や小・中学校などで啓発活動を実施します。

交通安全対策としては、市道など



空き巣ゼロを目指し活動する自主防犯パトロール隊

における道路照明や反射鏡、区画線などの設置・補修を実施します。

問コミュニティ課 ☎7150-6076 / 道路管理課 ☎7150-6093

教 育・文化の 充実向上

学び、受け継がれ、 進展する流山

生 LED防犯灯一括整備・管理事業 3,654万円



昨年度、一斉交換したLED灯

市の補助金を受け、自治会が設置・管理している防犯灯については、早期のLED化と自治会の負担軽減を図るため、昨年度、省エネルギー化(ESCO)事業を導入し、防犯灯をLED灯へ一斉交換しました。今年度は、防犯灯の管理を自治会から市に移管します。導入したESCO事業の期間は10年で、移管を受けた防犯灯の維持管理のほか新規設置(10年間で3,000灯)も事業に組み込まれています。また、従来の自治会補助でLED化した場合とで比較すると、10年間で約3億5千万円の経費削減を見込んでいます。

問コミュニティ課 ☎7150-6076

教 小・中学校における英語教育の推進事業 6,850万円

日常生活においても子どもたちが英語に触れる機会を増やし、英語を聞くこと、話すことを中心としたコミュニケーション能力の向上を図るため、今年度もALT(外国語指導助手)を全中学校9校に配置します。



ALT(外国語指導助手)による授業

また、小学校英語教育の教科化を見据えて、小学3・4年の外国語活動授業、5・6年生の外国語授業を、それぞれ週1時間実施するため、小学校英語活動指導員を全小学校16校に配置するとともに、ALTを4人から6人に増員します。

問指導課 ☎7150-6105

教 小・中学校楽器備品整備事業 1,750万円



昨年10月に開催された市内小中学校音楽発表会

小・中学校の音楽活動の充実を図るため、今年度から2年間で市内全小・中学校の音楽用楽器備品を整備します。

問学校教育課 ☎7150-6104

教 キックマン アリーナ管理運営事業 6,862万円



3月24日の竣工式典で、プロ卓球選手・四元奈生美さんと対戦した常盤松中学校卓球部員

キックマン アリーナ(新市民総合体育館)の管理運営に、東京ドームグループを指定管理者として、プロスポーツ試合の誘致やイベント開催など、利用者サービスの向上と効率的な管理運営を進め、市民満足度の向上を図ります。

問スポーツ振興課 ☎7157-2225

教 児童・生徒の学校生活をサポートする事業 9,622万円

児童・生徒に応じたきめ細かい指導を実施し、学力の向上と学校教育の活性化を図り、特別な支援を要する児童・生徒を支援するため、市内小・中学校にサポート教員などを3人増員し、計56人とします。

また、児童・生徒の健康管理と保健教育の向上のため、市域を4地区に分け、各地区の小学校1校、中学校1校へ1人ずつ計8人のサポート看護師を配置するとともに、特別に看護を要する生徒に対応するためのサポート看護師1人を配置します。

問指導課 ☎7150-6105 / 学校教育課 ☎7150-6104

教 森の図書館の空調設備管理事業 616万円



森の図書館「児童コーナー」

森の図書館の空調設備を、省エネルギー化(ESCO)事業により全面更新します。事業期間は今年度から13年間で約8,018万円を支出しますが、結果的に約3,000万円の光熱費および約580tの温室効果ガスの削減を見込んでいます。

問図書・博物館 ☎7159-3434

教 小山小・南流山小学校の校舎増築事業 16億4,249万円

つくばエクスプレス沿線土地区画整理事業により、児童数が増加している小山小学校と南流山小学校の校舎の増築を行います。小山小学校については、平成29年度に供用開始の予定です。また、南流山小学校については、今年度は校舎およびグラウンド用地として学校南側の土地を取得するとともに、工事を行い平成30年度に供用開始の予定です。

問教育総務課 ☎7150-6103

教 スポーツフィールド整備事業 2億280万円

新川耕地スポーツフィールドの移転整備に向けて、実施設計や開発手続きを行い、建設工事に着手します。

問スポーツ振興課 ☎7157-2225

教 姉妹都市・能登町への
自然体験ツアー助成事業

105万円



昨年の自然体験ツアー

姉妹都市交流事業として実施している、石川県能登町へ行く自然体験ツアーの参加児童に対し、費用の一部を助成します。

美しい海と豊かな自然に囲まれた姉妹都市・能登町で、地元の子どもたちと交流しながら、流山ではできない数々の体験をします。

問指導課 ☎7150-6105

教 平和に関連する事業

80万円



昨年の平和大使

流山市は、世界の恒久平和を願い、昭和62年に「平和都市宣言」をしました。平和施策事業として、平和ポスター展や平和を願う千羽鶴の作成、ユニセフ平和教室などを実施します。

また、今年度も公募による小学生20人を「平和大使」として広島へ派遣します。平和大使は、広島平和記念式典に参列し、市民から寄せられた千羽鶴を広島平和記念公園に献納する予定です。

問企画政策課 ☎7150-6064

市民 **福** 社の充実

誰もが充実した生涯をおくることのできる流山

教 市制施行50周年「特別企画展事業」

904万円



市制施行40周年で展示された後藤純男画伯の日本画

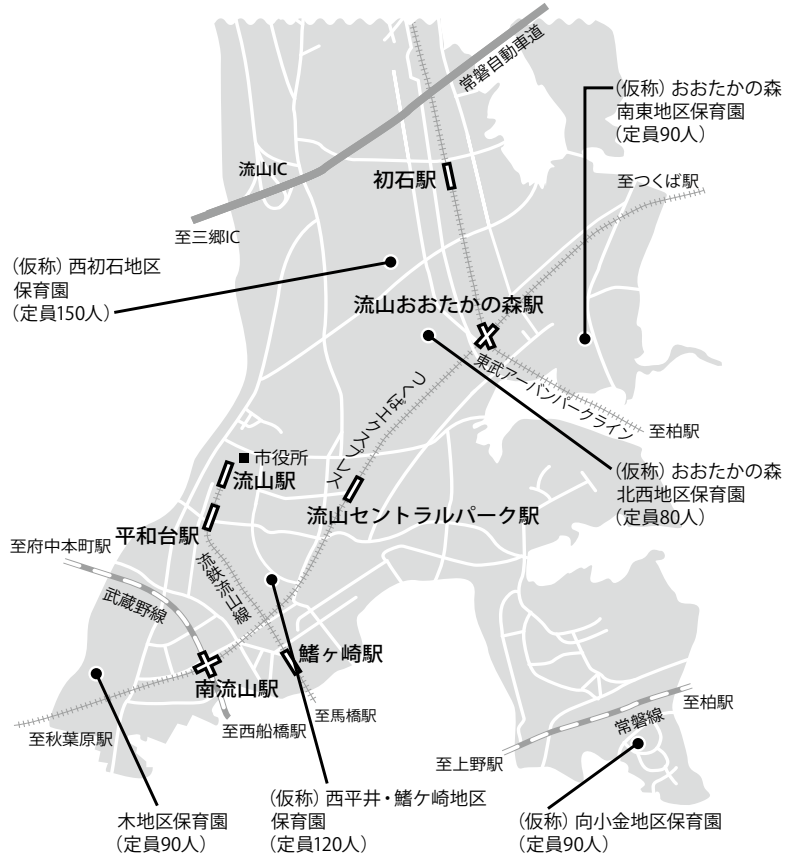
平成29年1月1日に市制施行50周年を迎えるに当たり、日本画家の重鎮であり市内在住の後藤純男画伯の絵画展を生涯学習センター(流山エルズ)で開催します。

問生涯学習課 ☎7150-6106

福 私立保育園の整備補助事業

5億1,339万円

待機児童の解消を図るため、新設される民設民営の保育園整備に当たり建設費などの一部を補助します。今年度は、おおたかの森地区に2園と西初石地区に1園、西平井地区に1園、向小金地区に1園、木地区に1園の新設6園以上、定員620人増以上を目指し、取り組んでいきます。



問子ども家庭課 ☎7150-6082

福 小規模保育事業所の整備補助事業

3,300万円



スターキッズおおたかの森園

待機児童の解消を図るため、市内に定員19人以内の小規模保育事業所を新たに整備する事業者に対して、費用の一部を補助します。今年度は、2つの小規模保育事業所(定員は計36人)が整備される予定です。

問子ども家庭課 ☎7150-6082

福 学童クラブの施設整備・運営事業

2億1,192万円



おおたかの森小学校区学童クラブ

平成29年4月のオープンを目指し、流山小学校区および小山小学校区に、新たな学童クラブを整備します。

また、平成30年度にオープン予定の南流山小学校の学童クラブの増設(改修)に係る設計をします。

問教育総務課 ☎7150-6103

福 送迎保育ステーション事業 7,416万円



園児たちをバスで送迎

流山おおたかの森駅前と南流山駅前に設置した送迎保育ステーションを拠点として、市内全域の保育所へ園児たちをバスで送迎します。

☎保育課 ☎7150-6124

福 保育士修学資金の貸し付け事業 540万円

私立保育所における保育士不足解消のため、保育士養成施設に在学する学生のうち、流山市に住民登録をしている方または市指定の保育士養成施設に在学する学生に、年間36万円(2年間で72万円)を限度に修学資金を貸し付けます。この制度では、卒業後に5年間市内の私立保育所で保育士として勤めることで、貸付金の返済を一部免除します。

☎保育課 ☎7150-6124

福 子育て支援総合窓口事業 266万円



子育てについてのアドバイスをする相談員

幼稚園・保育所などの施設や、地域の子育て支援事業から適切なサービスを選択し、利用できるよう、昨年8月から市役所子ども家庭課で開設している「おやこあしん相談」で、子育て支援の情報提供および保護者の相談・援助を行います。

相談時間は、平日9時から16時までです。

☎子ども家庭課 ☎7150-6082

福 私立保育所運営補助事業 6億1,041万円

私立保育所の運営事業に要する経費の一部を補助します。また、私立保育所の保育士不足を解消するため、今年度から、私立保育所に対して保育士用の宿舎(マンション・アパートなど)を借り上げる費用の一部を補助します。補助対象となる保育士は、今年4月以降に新規採用された常勤保育士で、1人当たり月額8万2千円(年間98万4千円)を限度に補助します。

☎保育課 ☎7150-6124

福 子育て支援員研修事業 163万円

地域における保育や子育て支援の担い手となる人材を確保するため、「子育て支援員」を養成する研修事業などを実施します。

〈研修コース/取得できる資格〉

- ①地域保育コース/ファミリー・サポート・センター事業の提供会員
- ②地域子育て支援コース/地域子育て支援センターの専任職員
- ③放課後児童コース/学童クラブの補助員

☎子ども家庭課 ☎7150-6082

福 発達に心配や遅れのある子どもや保護者への支援事業 9,498万円

昨年4月に児童福祉法に基づく「児童発達支援センター」として組織改編した「つばさ学園」では、心身の成長や発達に心配のある乳幼児や児童に対し、専門的かつ総合的な相談が行える相談室を設置し、面接相談、診察、指導訓練などを行う療育相談を実施します。

また、分散した施設の集約化を図るため、今年度は、つばさ学園の改修および増築工事を行います。工事は3期に分けて行い、平成29年3月末の完成を目指します。

☎児童発達支援センター ☎7154-4822

福 子ども医療費の助成事業 6億9,754万円



市内の調剤薬局

子育て世帯の負担の軽減を図るため、子どもたちにかかる医療費(通院・入院)を助成します。対象は、0歳から中学3年生までで、所得制限はありません。

☎子ども家庭課 ☎7150-6082

福 障害をもつ方の地域生活および障害児通所を支援する事業 4億4,145万円

障害をもつ方が地域で自立した生活を送ることができるよう、日常生活の障害に関わるさまざまな相談支援、手話によるコミュニケーション支援、介護用ベッドなどの日常生活用具の給付、移動の際のヘルプサービス、地域活動支援センターによる支援などを行うほか、市内3つの相談支援事業所(すみれ、まほろば、ファーレ)が地域の障害者の多様な相談に対応します。

また、障害児の児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援などを利用するすべての障害児に、障害児支援利用計画(障害児版ケアプラン)を作成し、計画に基づいたサービスを提供します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

福 障害をもつ方の自立を支援する事業 15億5,347万円

ホームヘルプ・施設入所・就労支援の障害者サービス、車いすなどの購入・修理や、人工透析の費用支給など、国が定める介護、訓練、補装具、医療の給付による支援を行います。なお、障害福祉サービスを利用するすべての障害者に、サービス等利用計画(ケアプラン)の作成を行い、利用者のニーズに対応したサービスを提供します。

また、小児慢性特定疾病児童などに、必要な日常生活用具を給付します。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

福 **介護人材確保支援事業** 150万円

国・県の介護人材確保事業と連携しながら、市内の介護施設・事業所の介護従事者を確保するため、資格取得のための研修費用の助成事業を実施します。

☎介護支援課 ☎7150-6531

福 **介護保険給付事業** 100億8,095万円

介護保険法に基づき、要介護者に必要な在宅サービスおよび施設サービスの保険給付を行います。また、第6期介護保険事業計画に基づき、特別養護老人ホーム入所待機者の解消に向け、昨年度に引き続き特別養護老人ホームの整備支援を行います。

☎介護支援課 ☎7150-6531

福 **生活困窮者の自立を支援する事業** 2,849万円

生活困窮者自立支援法に基づき、NPO法人へ業務を委託し、自立相談支援や就労準備支援などを実施します。さまざまな問題を抱え生活にお困りの方からの相談を受け、包括的な支援を行います。

☎社会福祉課 ☎7150-6079

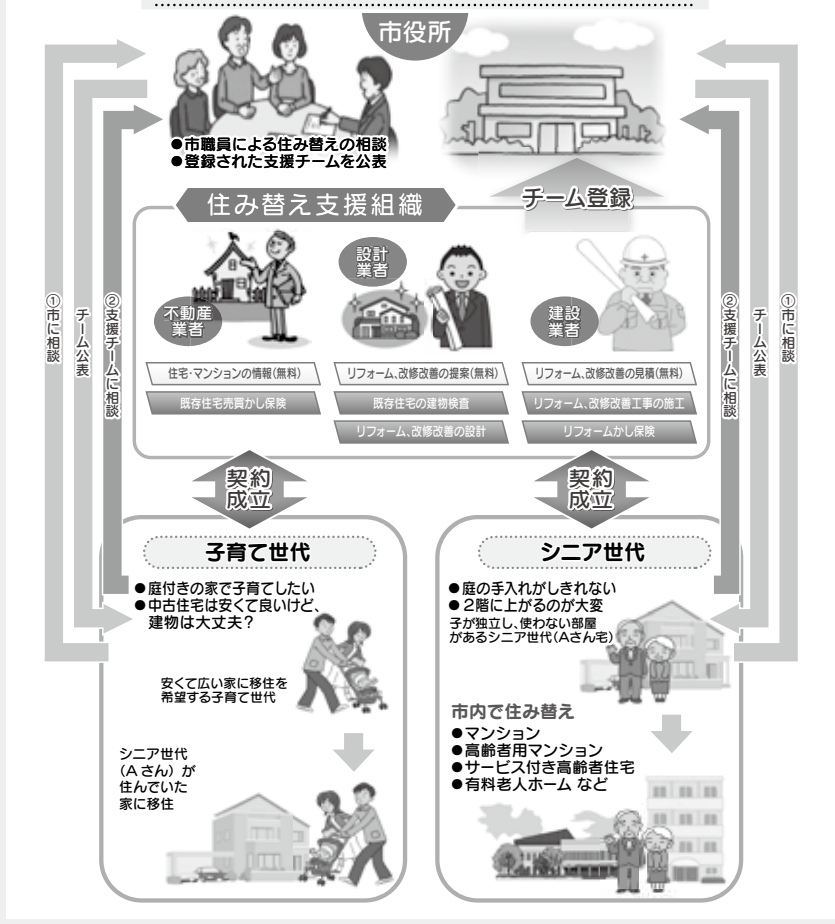
福 **高齢者住み替え支援事業** 0円

高齢者住み替え支援制度は、住み替えをお考えのシニア世代の方に、住み替え先の住宅情報の提供や、賃貸・売却・購入などの相談や手続きなどを総合的に進められる仕組みで、将来的な空き家対策にもつながります。

市に登録している支援チーム(不動産業者、設計業者、建設業者で一つのチームを組織)が相談を受け、住み替えに関するさまざまな提案を行い、シニア世代の方の住み替えと子育て世代の方の移住を支援します。

高齢者住み替え支援制度

安心住み替え相談窓口



☎建築住宅課 ☎7150-6088

福 **介護予防に関連する事業** 4億2,297万円

介護予防・日常生活支援総合事業を実施し、要支援認定者などを対象とした訪問型・通所型のサービスを提供するとともに、すべての高齢者を対象とした介護予防教室を各地域で積極的に開催し、元気な高齢者づくりを推進します。

また、医療と介護の連携推進に取り組み、認知症の理解の浸透や、早期対応の体制整備を図ります。

☎介護支援課 ☎7150-6531



各地域で行っている介護予防教室

福 **高齢者ふれあいの家支援事業** 583万円

高齢者の皆さんが地域で交流できる生きがい活動の拠点づくりとして、空き家になっている民家などを借り上げて、高齢者がふれあう場所を提供する団体、個人に対して開設準備金や家賃などの助成および運営を支援します。

既存の17カ所に加え、今年度は未設置の小学校区や、高齢者比率の高い地区などで6カ所の開設を目指します。

☎高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080



昨年9月に開設した「ふれあいの家 こもれび」

福 **予防接種事業** 4億5,185万円

乳幼児から高齢者まで、さまざまな予防接種を実施することで、病気のまん延防止を図ります。

また、高齢者の肺炎球菌感染症予防接種については、65歳以上の5歳刻み年齢の方が定期接種の対象となりますが、65歳以上で定期接種の対象とならない方にも接種費用を助成します。※予防接種を受ける前に、助成対象となる病院などの詳細は、保健センターへ問い合わせください。

☎保健センター ☎7154-0331

福 **福祉会館の整備事業** 3,222万円

市民の健康と福祉の増進を図るため、年次計画に基づき、地域福祉活動の拠点である福祉会館の改修整備を行います。

今年度は、南福祉会館・名都借福祉会館・流山福祉会館のトイレの改修工事および西深井福祉会館の駐車場屋外防犯灯の改修工事を実施します。

また、開館から10年が経過したほととプラザ下花輪(下花輪福祉会館)の入浴施設の改修工事も行います。

☎社会福祉課 ☎7150-6079



昨年、トイレ改修を行い使いやすくなった思井福祉会館

福

市民の健康増進に関連する事業

3億2,992万円



胃がん検診

市民の生活習慣病の早期発見と健康保持のため、各種がん検診や健診、健康に関する相談や指導などを実施します。また、国民健康保険および後期高齢者医療制度に加入している方の人間ドックおよび脳ドックの助成を行います。また、平成29年1月の市制施行50周年を記念して、キックマン アリーナ(新市民総合体育館)で、第12回健康都市連合日本支部大会を開催します。基調講演や先進事例の発表を行うとともに市民団体相互の交流を図る機会を提供します。

問保健センター ☎7154-0331 / 国保年金課 ☎7150-6077
高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080 / 企画政策課 ☎7150-6064

福

地域支え合い活動推進事業

929万円

市では、自治会を中心に関係機関・事業者などと連携・協力して、誰もが住み慣れた地域で孤立することなく、安心して暮らし続けられる支え合いの地域社会づくりを進めています。

この一環として、平成26年10月に制定した「地域支え合い活動推進条例」に基づき、日常的な見守りや災害時の避難支援のための活動に携わる自治会などに対して、一人暮らしの高齢者などの名簿「支え合い活動対象者名簿」を提供しています。また、活動に取り組もうとする自治会に対して報償費を支給するなど、地域における支え合い活動を支援します。

問社会福祉課 ☎7150-6079

産

青年就農給付金交付
および農業者支援事業

1,032万円



トマトを生産する市内の若手農業者

新たに農業を営む方の農業意欲と所得の向上を図るため、「人・農地プラン」で中心となる農業者として位置付けられた新規就農者に対し、青年就農給付金(経営開始型)を交付します。

また、農業後継者不足の解消と、効率的かつ安定的な農業経営を目指す意欲と能力のある農業者を支援するため、認定農業者が購入する環境にやさしい農業資材の費用の一部を補助します。さらに、農業後継者および新たに農業を営む方や、経営の安定化と近代化を目指す方を対象に、融資機関を通じて農業振興資金の貸し付け、利子の一部を補給します。

問農業振興課 ☎7150-6086

産

業の振興

賑わいと活気に
満ちた流山



産

このまちごはんプロジェクト

1,019万円



流山産米を使った学校給食

流山産米の普及と地産地消を推進するため、市内小・中学校の給食に約2,200俵の流山産米を毎年供給します。このプロジェクトでは、流山産米を提供した生産者に助成を行います。

また、今年度から新たに、八木北小学校に地元野菜の提供を始めます。

問農業振興課 ☎7150-6086

産

流山本町・利根運河ツーリズム推進事業

5,504万円

流山本町地区にある「閻魔堂」前の道路を、地域の景観に配慮した観光的な道路として整備します。利根運河地区については、運河水辺公園内のトイレを建て替え、新たに観光公衆トイレを整備します。

また、流山本町地域と利根運河地域の魅力を向上させ、交流人口の増加や地域の活性化を図るため、流山本町・利根運河ツーリズム推進事業補助金を交付し店舗の開設を支援します。今年度は、1店舗の開設を目指します。



桜が咲き乱れる
利根運河



タイムスリップしたような
流山本町

問流山本町・利根運河ツーリズム推進課 ☎7168-1047

産

創業支援および商工業
育成・助成事業

851万円


市内で創業したい方を対象に経営・財務・人材育成・販路開拓を学ぶセミナーなどを流山商工会議所と連携して開催します。

産業の振興と環境政策を図るため、商店会の街路灯の電気料の3分の2を補助し、街路灯のLED化を行った商店会に対しては全額を補助します。

また、商店街空き店舗有効活用事業については、新規創業者が活用できるように補助対象者の見直しを行うとともに、補助対象経費として店舗の賃料に加え、改装費を補助対象とします。

問商工振興課 ☎7150-6085

産 市のイメージアップと企業・住民誘致の推進事業 2,348万円




永田町駅に掲示した首都圏駅PR広告のポスター

市のイメージアップと企業・住民誘致につながるイベントの開催と情報発信を行います。毎年好評の森のマルシェやグリーンフェスティバルのほか、流山来訪のきっかけとなるブランド戦略に沿った各種イベントを実施します。情報発信については、広告やパブリシティ、ウェブサイト、SNS（ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス）など、さまざまなメディアを有効に活用します。

問マーケティング課 ☎7150-6308

産 ふるさと納税 市内特産品等贈呈事業 280万円




株式会社ファンケルの「健康食品セット」

「健康福祉基金」「ふるさと緑の基金」「ふるさと21まちづくり基金」「国際交流基金」「教育、文化及びスポーツ施設整備等基金」「消防施設及び消防装備整備基金」に、一定額以上の寄附をされた方に、市内の特産品などを贈呈します。【ろこどる】絵皿&自然派やきそばソースセットのほか、4月からは株式会社ファンケルの「化粧品セット」や「健康食品セット」が返礼品に加わり、寄附額に応じて好きなセットが選べます。詳細は、広報ながれやま4月1日号(通常号)でお知らせします。

問商工振興課 ☎7150-6085

行 市民活動の推進事業 1,534万円




市民活動団体公益事業補助金認定事業の事業報告会

市民活動の一層の推進とNPOへの理解と参加を促し、市民と協働のまちづくりの推進を図ります。市民活動の拠点となる市民活動推進センターの運営業務を委託するとともに、市民活動団体が行う公益事業に補助金を交付します。

問コミュニティ課 ☎7150-6076

行 政の充実

公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営



行 TX沿線整備地区の字の区域の名称変更事業・住民記録および戸籍簿等変更事業 4,891万円

今年度末に実施予定の新市街地地区土地区画整理事業の換地処分に合わせ、字の区域および名称の変更に伴う各種業務委託と、戸籍簿および住民記録データの変更作業を行います。

また、木地区の字の区域および名称の変更に当たり、変更調書や関係図面を作成する業務委託を行います。

問総務課 ☎7150-6067 / 市民課 ☎7150-6075

行 ファシリティマネジメント推進事業 182万円

包括的な施設管理業務委託や、4月1日からの電力小売り全面自由化に伴う低圧受電施設の電力調達先の検討などにより、保有する施設の総合的な経営管理を行います。さらに、事業者提案制度などを通じた官民連携による課題解決に努めるほか、市役所本庁舎における有料広告事業の公募などに取り組み、歳出減や歳入増の成果を生み出します。

また、民間による省エネルギー化(ESCO)事業を活用し、コミュニティプラザの空調の全面更新および照明のLED化に向けて事業者公募を実施します。

問財産活用課 ☎7150-6069

行 市制施行50周年記念式典等実施事業 345万円

流山市は、平成29年1月1日で市制施行50周年を迎えます。市民の皆さんと50周年を祝い、記念式典の開催や市の発展に寄与された方に対する功労者表彰、市ホームページに50周年を振り返る特設ページを掲載するなど、市民の皆さんへ流山市への理解と愛着を深める機会とします。


問秘書広報課 ☎7150-6063

行 新たな歳入確保に向けた事業

今年度は、市役所庁舎や学校など26施設で屋根を太陽光発電事業者などに貸し出すことで86万円、流山おおたかの森駅と南流山駅と運河駅に設置しているデジタルサイネージなどで296万円、市役所内のタッチパネル式庁舎案内やパネル広告で138万円、市役所内の自動販売機の設置で327万円、第3庁舎の貸し付けや屋外看板などで519万円などの収入を見込んでいます。

県内で最初に実施した市ホームページのバナー広告では、平成16年度からの12年間で約3,660万円の収入を得ており、今年度も240万円の歳入予算を計上しました。

問財産活用課 ☎7150-6069 / マーケティング課 ☎7150-6308
秘書広報課 ☎7150-6063



流山おおたかの森駅南口のデジタルサイネージ

行 男女共同参画社会づくり事業 226万円

男女共同参画社会の実現に向け、平成27年度からの5年間を計画期間とする第3次男女共同参画プランに基づき、市民および職員などの男女共同参画意識の向上を図るため、講演会や講座の開催、啓発紙の発行などを行います。

問企画政策課 ☎7150-6064

わたしたちのまちの家計簿を知ろう!

家計簿に置き換えるとどうなるのかな?

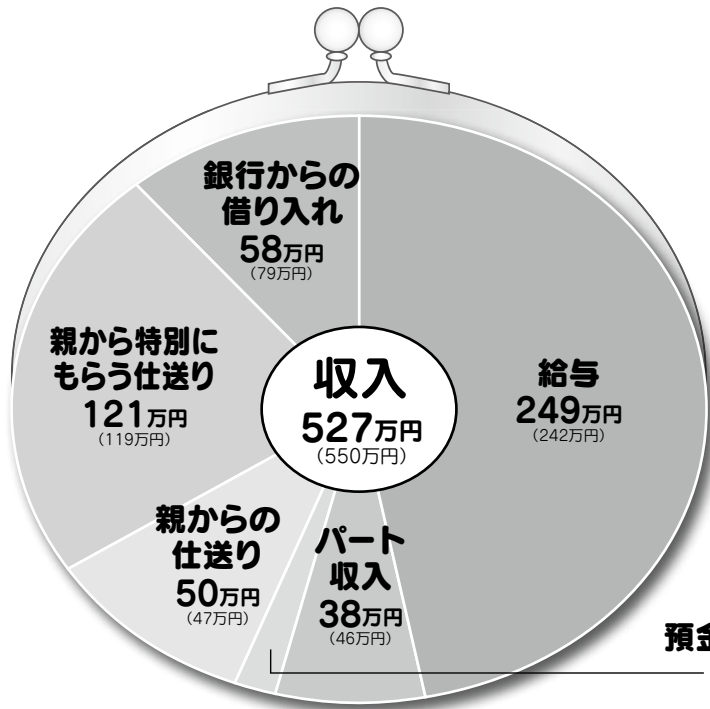
流山市の収入と支出はどうなっているのでしょうか。ここでは平成28年度のお金の出入りの予定を「家計簿」に例えてみました。皆さんのお宅の家計と比べてどうでしょうか? 問 財政調整課 ☎ 7150-6071



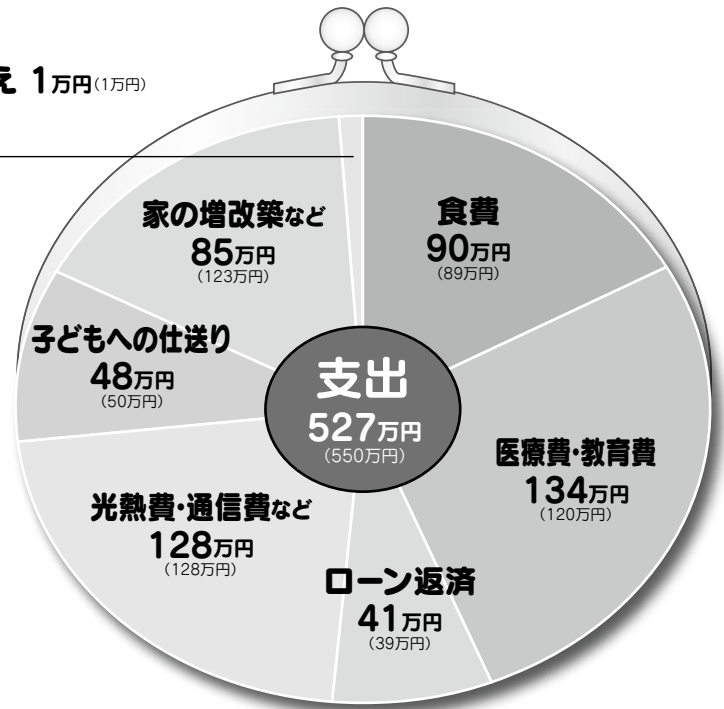
平成28年度 流山市の家計簿

一般会計予算527億7,500万円を10,000分の1にして示しています。

※()は平成27年度当初予算



緊急時の備え 1万円(1万円)



家計簿の中身

～家計簿に例えたものは実際にはどんなお金になるの?～

収入 (歳入)

- 給与⇒ 市税 市税には大きく5つの税金があります。
 市民税/流山市に住んでいる方や会社から納めていただく税金
 固定資産税/土地や家屋など、固定資産を持っている方から納めていただく税金
 都市計画税/市街化区域内に土地や家屋を持っている方から納めていただく税金
 市たばこ税/たばこを買った方から納めていただく税金
 軽自動車税/バイクや軽自動車を持っている方から納めていただく税金
- パート収入⇒ 分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など
 分担金及び負担金/特定の事業に必要な経費を負担していただきます。
 例: 私立保育園の保育料
 使用料及び手数料/市の施設を利用した時、市の証明書類の発行を受けた時などに納めていただきます。
 繰越金など/前年度から繰り越したお金などです。繰越金は、前年度の収入総額-支出総額で計算します。
- 預金の取崩し⇒ 繰入金
 繰入金/市が持っている基金(特定の目的や不測の事態に備えて積み立てておく預金のようなもの)を取り崩したお金です。
- 親からの仕送り⇒ 地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税(普通・特別交付税)など
 地方譲与税、地方消費税交付金など/国や県で集めた税金のうち、法令で定められた分が市に交付されます。
 ※平成26年4月1日からの消費税および地方消費税の税率引き上げによる地方消費税交付金の増収分については、全額社会保障費の財源にあてています。
- 親から特別にもらう仕送り⇒ 国庫支出金、県支出金
 国庫支出金、県支出金/特定の事業など、国や県から用途を指定されて交付されます。
- 銀行からの借り入れ⇒ 市債
 市債/市の借金です。施設の建設や改修には多額の費用がかかります。このため現在の市民の皆さんだけでなく、将来の市民の皆さん

にも公平に負担していただくよう、借金をしています。最近では国の財政事情により、本来なら税金や普通交付税として入ってくるお金が入ってこないことがあります。その分も借金で補っています。なお、今年度は小学校校舎の増築や名都借跨線橋道路拡幅改良事業などの大規模事業があるものの、過去最大規模であった昨年度当初予算と比較し26.1%(20億6,260万円)減少しました。一方、市債残高については、平成28年度末で約492億円と、依然として高い水準ですが、クリーンセンター関連の市債が平成30年度に完済されるため、今後減少していく見込みです。

支出 (歳出)

- 食費⇒ 人件費
 人件費/市長や市議会議員、市役所で働いている職員に給料を支払っています。
- 医療費・教育費⇒ 扶助費
 扶助費/子どものいる方、障害をおもちの方、高齢者の方などの生活をサポートしています。
- ローン返済⇒ 公債費
 公債費/借金(市債)の返済をしています。
- 光熱費・通信費など⇒ 物件費、補助費など、維持補修費
 物件費/専門業者に仕事を依頼したり、業務で使用する機械を借りたりしています。
 補助費など/国や県へ負担するお金、流山市がほかの市と共同で運営している火葬場などの費用に対して支出しています。
- 子どもへの仕送り⇒ 繰出金
 繰出金/特別会計に対して支出しています。
 特別会計は一般会計とは区別して処理するための会計で、法律で義務付けられているものもあります。
- 家の増改築など⇒ 投資的経費
 投資的経費/道路や学校などの施設建設や改修をしています。
- 緊急時の備え⇒ 予備費
 予備費/緊急な支出に対応するために準備している費用です。

事業を行うための予算は？

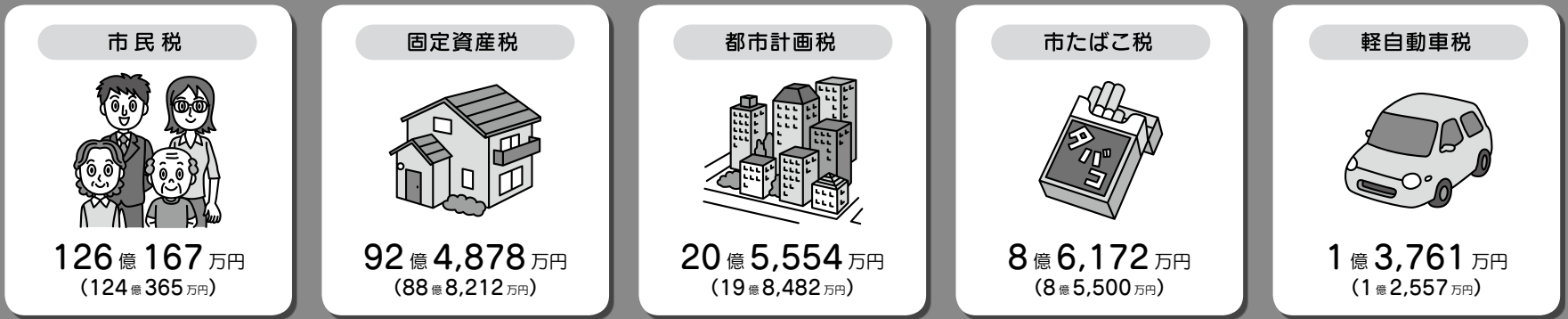
ご負担いただく税金と一人当たりに使われるお金

問 財政調整課 ☎ 7150-6071

※()は平成27年度当初予算

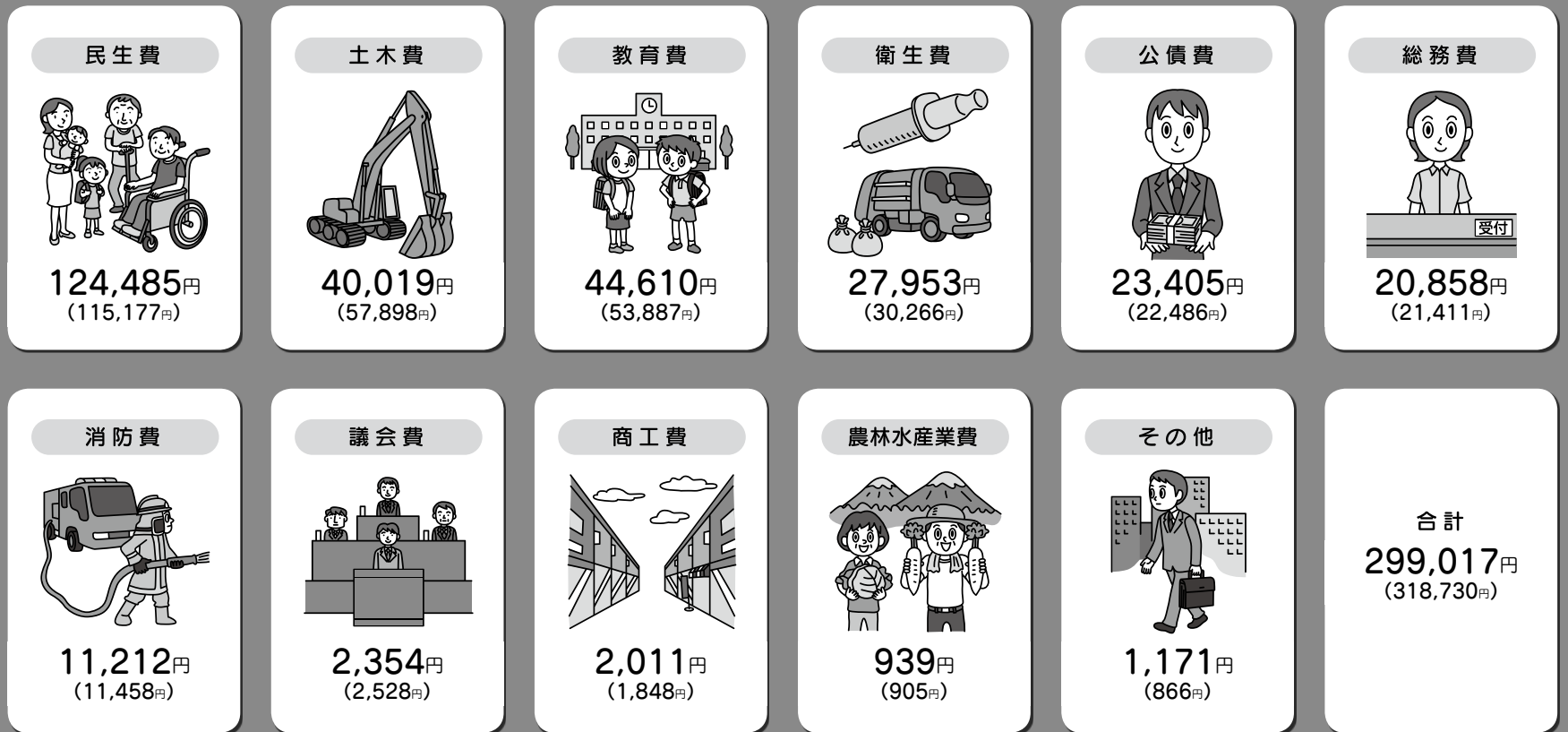
■ 一般会計

市民の方に負担していただく各種税金



※都市計画税とは、下水道整備・道路・公園など、総合的なまちづくりを行う都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用にあてるための目的税です。

市民一人当たりに使われるお金 (平成28年3月1日現在の常住人口:176,495人)



このうち、放射能対策に係る費用として3億1,290万円(一人当たり1,774円)が含まれています。一人当たり換算した内訳は、民生費11円、土木費42円、教育費4円、衛生費1,704円、商工費11円、農林水産業費2円です。

■ 会計別の予算

区分	平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	
一般会計	527億 7,500万円	550億 4,100万円	△ 22億 6,600万円	
特別会計	介護保険特別会計	108億 7,355万円	102億 8,174万円	5億 9,181万円
	後期高齢者医療特別会計	19億 1,325万円	17億 1,173万円	2億 152万円
	国民健康保険特別会計	189億 776万円	183億 6,317万円	5億 4,459万円
	土地区画整理事業特別会計	20億 8,538万円	25億 321万円	△ 4億 1,783万円
	特別会計合計	337億 7,994万円	328億 5,985万円	9億 2,009万円
水道事業会計	62億 1,890万円	52億 52万円	10億 1,838万円	
下水道事業会計	65億 6,876万円	66億 8,679万円	△ 1億 1,803万円	
合計	993億 4,260万円	997億 8,816万円	△ 4億 4,556万円	